

平成23年度 鶴の里懇話会



鶴の里懇話会 開催日程・参加人数

上三地区 / 1月17日 あやめふれあいセンター 参加者 33人	水元地区 / 1月18日 廻堰文化センター 参加者 37人	鶴田地区 / 1月19日 国際交流会館 参加者 45人	六郷地区 / 1月23日 境・胡桃館ふれあいセンター 参加者 37人	梅沢地区 / 1月27日 横菟ふれあいセンター 参加者 31人
--	-------------------------------------	-----------------------------------	--	---------------------------------------

◆事前通知懇話会から

町道の雨漏りについて

町民の皆さんの声を直接伺い町政に反映させようと、町では今年も『鶴の里懇話会』を開催しました。1月17日から1月27日にかけて町内5地区で開かれ、出席した延べ183人の方からは率直な意見やさまざまな質問が出されました。その懇談の様様を一部紹介します。

Q 丹頂地下道が雨漏りをしていますので、修理をお願いいたします。また、今後定期点検をお願いいたします。

A 【建設整備課長】
地下道の雨漏りについては、定期的に現地確認をしながらコーキング等で対応していますが、今後も定期的に点検をしながら対応していきたいと思えます。

Q あさひ町内のアスファルト舗装に亀裂が多数有り、雑草が芽を出しています。年々亀裂が大きくなっています。舗装をお願いいたします。

A 【建設整備課長】
現地を調査したうえで対応を検討したいと思います。

Q 相原町内の道路（町道相原一号線）と相原二号線との交差点の角度が急なため、特に大きい

A 【建設整備課長】
ご要望のように交差角は90度が望ましいので、現地の詳細について調査したうえで、対応を検討したいと思います。知る限りでは、用地買収が必要な事と土地改良区の幹線用水路が横断していますので、協議等も必要になってくると思えます。

Q アスファルト舗装の修繕を

A 【建設整備課長】
町では、富士見湖パーク、鶴の舞橋、丹頂鶴を主とした観光を進めています。それらと一緒に組み合わせ、農業、自然を生かした観光も考えてはいかがでしょうか。農協、道の駅あるじや、地場産業、また統合により空き校舎になっている学校等を活用し一体化したものです。

Q 町道の雨漏りについて

車高が入りするのが困難なので、拡張していただきたいと思えます。

A 【建設整備課長】
ご要望のよう交差角は90度が望ましいので、現地の詳細について調査したうえで、対応を検討したいと思います。知る限りでは、用地買収が必要な事と土地改良区の幹線用水路が横断していますので、協議等も必要になってくると思えます。

Q 町では、富士見湖パーク、鶴の舞橋、丹頂鶴を主とした観光を進めています。それらと一緒に組み合わせ、農業、自然を生かした観光も考えてはいかがでしょうか。農協、道の駅あるじや、地場産業、また統合により空き校舎になっている学校等を活用し一体化したものです。

A 【産業観光課長】
町の観光振興には、今までパーク、舞橋、丹頂鶴のほか、リング、ブドウ、サクランボの収穫体験ができるなどの取り組みをしてきたところであり、昨年の秋には、ぶどう協

会の会員の皆さまのご協力により、新たに、339号バイパス沿いのブドウ園地での取り組みをしたところでありますが、来年度は、JR東日本の「駅からハイキング」の企画に参加し、陸奥鶴田駅や鶴泊駅、農業や農協施設、地場産業なども組み入れた取り組みも検討しているところでもあります。

Q 学童保育について

A 【教育次長】
放課後子ども教室および放課後児童クラブにつきましては、現在午前8時15分から午後6時まで開設していますが、指導員の勤務体系等を考慮し、検討をしていきたいと考えております。

Q 午後6時30分頃まで開いてもらえると保護者も助かると思えます。

A 【教育次長】
放課後子ども教室および放課後児童クラブにつきましては、現在午前8時15分から午後6時まで開設していますが、指導員の勤務体系等を考慮し、検討をしていきたいと考えております。

Q 学童保育について

A 【教育次長】
放課後子ども教室および放課後児童クラブにつきましては、現在午前8時15分から午後6時まで開設していますが、指導員の勤務体系等を考慮し、検討をしていきたいと考えております。

Q 午後6時30分頃まで開いてもらえると保護者も助かると思えます。



・2/2梅沢地区



公共施設の除雪方法の改善を



△1/23六郷地区

Q 亀田・新田子ふれあいセンターの入口は国道339号に面しています。降雪時には担当の業者が除雪作業をしておりますが、その後国道339号の除雪車が通りますので、センターの入口はほとんど閉ざされた状態になってしまいます。この場所は、亀田および新田子町内の災害時の避難場所にもなっておりますので、非常時の出入りに支障を来すおそれがあります。したがって、各除雪担当の業者間で出勤時間帯の調整をしてもうらうなど、除雪方法の改善をお願いいたします。

また、当センターに隣接して消防屯所もあります。団員の方が協力して屯所前の除雪をしています。が、時折追いつかないことも見受けられます。消防屯所も災害時など緊急出動の際に障害があつてはならないところです。これは他の

町内でも同じことだと思えます。そこで各分団の屯所前は町の除雪車での対応はできないものか、検討していただきたいと思えます。

A 教育次長
ふれあいセンターにおいて町の行事や地域での行事があるときは、事前に建設整備課に除雪作業をお願いしておりますが、非常時の出入りに支障を来すことのないよう、出勤時間帯の調整等除雪方法について建設整備課と協議を進めてまいります。

A 【消防署長】
消防屯所前の除雪については、消火栓の除雪と併せて、団員の皆さまにご協力いただき実施しております。

ご指摘のとおり、大雪により除雪が追い付かない場合もあるかもしれませんが、引き続き団員の皆様にご協力いただきまして、緊急時の備えに対し万全を期す努力をいたしますので、ご理解願いたいと思います。

A 【建設整備課長】
町道除雪と国道除雪とは出動体制が違うため、時間帯での調整だけでは改善できない部分もありますが、県と協議しながら改善に努めたいと思えます。

こがる総合病院について

Q 搬送された患者に対して、搬送中はもちろん病院に入ってから処置を直ちに対応でき、手

術にかかれるのでしょうか。

A 【町立病院事務長】
現在、西北五地域では病院の運営を連立化し、中核となるつがる総合病院に医師を集約し、より高度な機能を備えた病院にし、この地域で医療が完結できることを目指しています。

一例を申しますと、脳神経外科の専門医、また、緊急を要するとされる心筋梗塞などに対処するため、心臓血管外科の専門医も確保すべく、つがる西北五広域連合では大学病院等との調整を行っております。これまで、大学病院か県立病院に搬送するしか方法がなかった症例でも、こうした専門医の配置により、迅速な処置、あるいは緊急の手術など、より良質の救急医療体制が図られるものと思っております。

Q 駐車場はどのようになっているのでしょうか。

A 【町立病院事務長】
ご質問の駐車場につきましては、現在立体駐車場の実施設計に入っており、23年度中に設計が完了いたします。国の許認可等の手続きを経て、平成25年2月に工事着工し、病院本体の完成に合わせて25年9月の完成予定となっております。立体駐車場は五所川原市役所南側に隣接し、6階建て、延べ床面積1万1370平方メートルで420台の収容が可能となります。



△1/19鶴田地区

大きく影響されるといことが、最近解明され、早期対応が大切であるとされてしまったので。

A 【町立病院事務長】
術後のリハビリについては、病院内に「機能回復訓練室」、「リハビリ屋上訓練広場」などを備え、リハビリ対応を充実した施設整備がされております。

また、ご質問の病気発症時の発見、発覚時の対応等につきましては、これまで大学病院、県病に搬送するしかなかった患者さんをつがる総合病院で処置することで早期対応ができれば大きな効果が出るものと期待しています。

特に1分1秒が直接命に関わるようなケースでは、処置の早い遅いがその後の後遺症の大小に大きく関わってくることから、地元の病院に専門医を配置し、迅速な処置をすることが何より重要と考えております。

参考までに、現在の西北中央病院の収容台数は約158台です。ですので、それを考えますと病院の規模も大きくなりますが、十分な駐車スペースを確保できるのではないかと思います。

Q 手術後のリハビリ対策についてお伺いします。聞くとこちらによると病気発症時の発見、発覚時の対応により、後の後遺症等に



△1/17上三地区